

先生各位

## 新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

《受託開始日》 平成 24 年 2 月 13 日(月) 受付分より

## 《検査要項》

検査項目名称	API2 / MALT1	
検査コード	7697・血液	7698・骨髄液
JLAC10	8B416-0000-019-841-49	8B416-0000-046-841-49
検体量	全血 3.0mL	骨髄液 0.5mL
保存・容器	冷蔵・H2	冷蔵・M1
実施料(判断料)	2600(+400)点(血液) 注)分染法を行った場合は、400点を加算する。	
所要日数	6～10日	
検査方法	FISH法	
基準値・単位	設定なし	
備考	重複依頼不可、採血当日中に搬入 受付曜日：月～木 休日の前日、前々日は受託不可 事前連絡必要、血液疾患染色体依頼書必要	

保険収載名称：染色体検査(すべての費用を含む)

保険注釈：(1)染色体検査の所定点数には、フィルム代、現像代、引伸印画作製代を含む。

(2)染色体検査の「注」の分染法加算については、その種類、方法にかかわらず、1回の算定とする。

## 《解説》

粘膜とリンパ球の複合組織から発生するB細胞性リンパ腫をMALTリンパ腫と呼び、悪性リンパ腫全体の7～8%を占めるとされています。API2/MALT1〔t(11;18)〕転座に伴い形成される遺伝子が、MALTリンパ腫発症の一因と考えられています。

また、〔t(11;18)〕転座陽性例は、H.pylori除菌療法に反応しないことが報告されており、FISH法による転座の有無の確認は、除菌療法の反応性の予測、代替治療手段の選択に有用と考えられます。